

# 第37回全日本実業柔道個人選手権大会・報告書

## 第37回全日本実業柔道個人選手権大会

手権大会は8月25日、26日の両日、兵庫県尼崎市記念公園総合体育館で開催された。男子8種目（7体重制と22歳未満の部）593人、女子7種目134人の計727人、過去最多エントリーの昨年を更に14人上回る大規模な大会となった。昨年に引き続き試合場を6試合場とした会場では、記録破りの猛暑に違わぬ熱い戦いが繰り広げられた。



開会式であいさつする阿南惟正 大会副会長

初日の開会式では阿南惟正大会副会長が開会の挨拶、北江有弘尼崎市教育委員会社会教育部長から尼崎市白井文市長の歓迎ご挨拶の代読、昨年女子70kg級優勝の七條芳美選手（了徳寺学園）の選手宣誓の後、試合が開始された。

男子66kg級は鳥居智男5段（了徳寺学園）が2連覇、旧65kg級と併せて5度目の優勝を遂げた。60kg級は小川武志4段（了徳寺学園）が3年連続4度目の優勝。73kg級は、階級変更の須藤英雄4段（ダイコロ）が制し、66kg級と併せて4度目の優勝。81kg級は73kg級アテネオリンピック代表の高松正裕4段（旭化成）が階級を上げて出場し初優勝。22歳未満は土田将正2段（十全会・聖明病院）が制した。女子48kg級は宝真由美2段（コマツ）が3年連続3回目の優勝。52kg級では新人山口麻梨菜3段（金沢学院クラブ）が、57kg級では岩田千絵3段（コマツ）がそれぞれ初優勝を飾った。

最終日、男子90kg級では数々の国際大会で活躍している矢野雄大4段（了徳寺学園）が2連覇を達成。100kg超級は、村上和幸3段（総合警備保障）が、100kg級では新人の本郷光道3段（セコム）が足技の牙えを見せてそれぞれ初優勝を飾った。女子63kg級では、上野順恵2段（三井住友海上火災保険）がオール一本勝で2年ぶり4度目の優勝を遂げ、78kg級では平岡麻美3段（平成国際大学クラブ）が2年連続、3度目の優勝、78kg超級では馬籠恵子2段（はのほの会）が2連覇、70kg級では清水千晶2段（三井住友海上火災保険）が初優勝を遂げた。



全国各地から出場した選手が集う開会式



選手宣誓する七條選手（了徳寺学園）

## 男子100kg超級

“村上が力強い柔道で大鋸に一本勝し、堂々の初優勝”

総合警備保障の村上は、初戦不戦勝の後、続く3試合を連続一本勝で勝ち上がり、準決勝戦ではこちらも順調に勝ち進んだ京葉ガスの紺野と対戦。村上は、序盤から強烈な引き付けで試合を優位に進め、1分25秒には紺野が仕掛けた左払腰を抱きつきながら後方に小外掛で倒して有効を奪う。終盤の紺野の反撃も指導1に止め、決勝戦進出を果たす。

一方の旭化成の大鋸は、巨体を利した柔道で危なげなく準決勝戦に駒を進める。新人ながらオール一本勝で快進撃の了徳寺学園の佐藤との準決勝戦は、試合開始早々小外掛で効果を奪い、その後も攻勢を続けて好調佐藤を退け、堂々の決勝戦進出。

決勝戦は、東海大学同窓の対戦となり、序盤は1年後輩の村上が左組みから積極的な攻め、右組みの大鋸は落ち着いてこれを捌く展開。中盤に差し掛かる頃になって、村上が組み手を制し始める。3分を過ぎるあたりには、村上の攻勢が激しくなり、大鋸が右釣り手を苦し紛れに村上の背中に持ち替えたタイミングを狙い、村上は下から左釣り手を折り畳むように、右引き手はしっかり引き付け、場外際で相手を低く担ぐような体落で大鋸を場外に転がし（3分13秒）、技あり。そのまま横四方固に抑え込み、合せ技一本。

新人選手の昨年は棄権した村上が、実質初出場での優勝を一本勝で飾る。



優勝した村上選手  
(総合警備保障)

### 村上の話

今大会は、何が何でも勝ちたいと思っていたので、優勝出来たことを心から嬉しく思います。試合では、準々決勝で同僚の工藤先輩や決勝で同窓の大鋸先輩と対戦しましたが、あり、やりにくいくところもありましたが、自分の柔道に徹したことが勝利に繋がったと思います。この結果に満足することなく、課題克服と目標達成に向けて、日々精進して参ります。講道館杯でも優勝を目指して、頑張っていきます。

### 【成績】

|      |                 |
|------|-----------------|
| 優勝   | 村上和幸 (総合警備保障)   |
| 準優勝  | 大鋸 新 (旭化成)      |
| 第3位  | 紺野大輔 (京葉ガス)     |
| 第3位  | 佐藤武尊 (了徳寺学園)    |
| 準々決勝 |                 |
| ○紺野  | 優勢勝 筒井 (平成盛財)   |
| ○村上  | 優勢勝 工藤 (総合警備保障) |
| ○佐藤  | 袈裟固 森田 (新日鐵・広畑) |
| ○大鋸  | 大外返 合田 (ダイコロ)   |
| 準決勝  |                 |
| ○村上  | 優勢勝 紺野          |
| ○大鋸  | 優勢勝 佐藤          |
| 決勝   |                 |
| ○村上  | 合せ技 大鋸          |

## 男子100kg級

“新人本郷が足技の冴えを見せ、決勝戦も一本勝で初V”

ベテランの新日本製鐵・広畑の高橋は、準々決勝戦で昨年の準優勝、第1シードの総合警備保障の近野を支釣込足技ありで降し準決勝戦へ進出。準決勝戦では、得意の大外刈、大内刈で一本勝を重ねて来たセコム有賀と対戦。高橋は、終始有賀を圧倒し、時間切れ24秒前に小外刈技ありから寝技で攻め、腕挫十字固に移行し一本勝を取る。片や新人のセコム本郷は足技が冴え、下馬評に違わぬ実力を発揮し順当に駒を進める。準決勝戦では、準々決勝戦までオール一本勝、準々決勝戦では強豪のダイコロ大金を破って勝ち上がったアルゼ保立と対戦。延長戦にもつれ込むも、本郷は、保立の右足をすくう様な左支釣込足で切っけ落とし、初出場で決勝戦進出を果たす。

決勝戦。高橋右、本郷左のケンカ組み手の両者、序盤は組み手争いで共に技の出ない両者に36秒指導1。その後は次第に本郷が先手を取って、大内刈、大外刈で攻撃に転じる。中盤の2分21秒には技の止まった高橋に指導2。2分51秒、この劣勢を挽回すべく高橋が反撃に転じようとする一瞬の隙を衝き、本郷が左大内刈に刈り足を飛ばし、同時に左手で高橋の右太ももを抱える様に持ち上げ、刈り込みながら後ろへ押し込むと、堪え切れなくなった高橋は大きく崩れて背中から落下。新人本郷が見事初優勝を飾る。



優勝した本郷選手  
(セコム)

### 本郷の話

全国のタイトルは初なので大変うれしく思います。ここまで自分の周りで支えてくれた皆さんに感謝しています。自分の中でこの大会は講道館杯の前哨戦といった位置づけだったため、優勝できたことは大きな自信につながりました。目標の達成に向けていい流れを作れたと思います。講道館杯までに残された3ヶ月の間に今回の大会で露呈された課題を是正し、万全を期したいです。

### 【成績】

|      |                 |
|------|-----------------|
| 優勝   | 本郷光道 (セコム)      |
| 準優勝  | 高橋徳三 (新日鐵・広畑)   |
| 第3位  | 有賀元晴 (セコム)      |
| 第3位  | 保立 勝 (アルゼ)      |
| 準々決勝 |                 |
| ○高橋  | 優勢勝 近野 (総合警備保障) |
| ○有賀  | 大外刈 川口 (ダイコロ)   |
| ○本郷  | 優勢勝 中野 (了徳寺学園)  |
| ○保立  | 優勢勝 大金 (ダイコロ)   |
| 準決勝  |                 |
| ○高橋  | 腕挫十字固 有賀        |
| ○本郷  | 支釣込足 保立         |
| 決勝   |                 |
| ○本郷  | 大内刈 高橋          |

## 男子90kg級 矢寄、接戦を勝ち抜き、大会2連覇達成

昨年の覇者了徳寺学園の矢寄は、試合巧者の名に恥じない巧みな試合運びで勝ち上がる。準決勝戦は、ここ一番の勝負強さを遺憾なく発揮して進撃した近畿通関の新人三宅と新旧の対決。一進一退の攻防の後、寝技にもつれる中、矢寄は一瞬の早業、腕挫十字固で47秒に三宅から一本を奪い、決勝戦進出する。

対する81kg級から階級を上げて出場した平成管財の百瀬は、寝技の牙えを見せて危なげなく勝ち進む。新日本製鐵・広畑の新人齋藤との準決勝戦はあつけないで決る。開始間もなく百瀬が寝技で引き込み、短い攻防の後、開始54秒に隣り間の逆十字絞で齋藤を退けて決勝戦へ。

矢寄左組み、百瀬右組みのケンカ組み手の決勝戦は、お互いに指を組み合ったまま、消極的な動作が続く、両者に42秒指導1、2分11秒指導2、3分8秒指導3が与えられる。その後は矢寄が前に出て、百瀬は猶も後ろに退く状況になり、遂に3分50秒百瀬に消極的な姿勢で4度目の指導が与えられ百瀬の反則負け。矢寄の2年連続優勝があつけないで決まる。



優勝した矢寄選手  
(了徳寺学園)

### 矢寄の話

前回は初出場で初優勝したので、2連覇目指しこの大会に向け調整してきました。試合内容はあまり納得のいく内容ではありませんでしたが、2連覇できたことはいくぶんうれしく思います。今大会で6戦したことで、いろいろな反省点や改善していかないといいところなどが見つかったので、これからの稽古で改善していきたいと思っています。

今後は講道館杯優勝目指して日々精進していきたいと思っています。

### 【成績】

優勝 矢寄雄大 (了徳寺学園)

準優勝 百瀬晃士 (平成管財)

第3位 三宅浩之 (近畿通関)

第3位 齋藤 俊 (新日本製鐵・広畑)

### ▽準々決勝

●矢寄 優勢勝 小野 (総合警備保障)

●三宅 優勢勝 落合 (セコム)

●百瀬 腕挫十字固 雑賀 (河内厚生会)

●齋藤 優勢勝 松岡 (了徳寺学園)

### ▽準決勝

●矢寄 腕挫十字固 三宅

●百瀬 逆十字絞 齋藤

### ▽決勝

○矢寄 反則負 百瀬

## 男子81kg級 階級を上げて挑んだ高松が初出場で、うれしい初優勝

最多107人エントリーのこの階級は波乱の展開となった。この厳しい戦いに勝ち残った一昨年のチャンピオン、新日本製鐵・広畑の吉永は苦しみながら勝ち上がり、準決勝で徐々に調子を上げて勝ち進んで来たセコムの西村と対戦。両者右組み、序盤は組み手争いに終始する。3分22秒になって、吉永が大外刈から横に捻るように巻込み、効果を得る。3分50秒過ぎには、吉永が、はやる西村が掛けた背負投を巧みにつぶし、裏返しにして肩固で抑え込み一本。吉永が決勝戦に進出する。

一方の旭化成の高松は73kg級から転向。得意の背負投、大外刈で勝ち上がり、準決勝戦では、オール一本勝で快速進撃の了徳寺学園の新人武藤と対戦。共に左組み、互いに背負投で攻めるも決め手なく試合が進んだ3分12秒、高松、右足で小外刈に武藤の左足を払い効果を先取。その後高松は、更に大外刈、一本背負投で攻め立て、3分42秒武藤に指導1。武藤の内股での反撃もつづけるばかりで効かずプザー。高松、堂々決勝戦進出を果たす。

決勝戦は、73kg級で一世風靡した高松と寝技の吉永の対戦。高松は得意の背負投、大外刈で吉永を攻めるが、吉永は両膝をがっちり引いて守りを固める。幾度か高松が伏せたところを吉永は寝技に攻めるが、高松は難なくかわし引分。延長戦でも高松が積極的に攻める。1分39秒、高松は低い一本背負投を掛け、体が崩れた状態からそのまま立ち上がった吉永を一本背負投から大内刈の体勢に変化した吉永を押し込めれば、吉永が尻餅を着き有効となる。階級を上げて挑んだ高松は本大会初出場で初優勝。



優勝した高松選手  
(旭化成)

### 高松の話

今回の大会は、階級をあげて国内で初めての試合でした。来年の北京五輪に向けて、国内での試合は一つも落とせないという気持ちで挑みました。試合内容も良く、いい感触を掴めましたし、さらに気合も入ってききました。これで81kg級のスタート地点に立てたと思っています。これから行われる国内外の大会、すべて勝つという強い気持ちを持って日々練習に励んで行きたいです。

### 【成績】

優勝 高松正裕 (旭化成)

準優勝 吉永慎也 (新日本製鐵・広畑)

第3位 西村聖志 (セコム)

第3位 武藤力也 (了徳寺学園)

### ▽準々決勝

●西村 優勢勝 山田 (JAKE JAPAN)

●吉永 横四方固 軽部 (了徳寺学園)

●高松 優勢勝 仲田 (まるや接骨院)

●武藤 体落 角地 (旭化成)

### ▽準決勝

○吉永 横四方固 西村

●高松 優勢勝 武藤

### ▽決勝

●高松 優勢勝 吉永

## 男子73kg級 “階級変更の須藤、4度目のV達成”

旭化成の新人千葉は、厳しい体さばき、立って良し、寝て良しの柔道で全5試合を一本勝ち、準決勝戦へ進出。準決勝戦は、これまでオール一本勝ちの群馬総合ガードシステム西村と対戦。千葉は前半激しく動き回り、両手刈で有効を先取。終盤には西村の猛反撃を受け、また、疲労も重なって動きが止まり指導1を受けるが、辛くも逃げ切り決勝戦へ駒を進める。

対して、本大会3度優勝の実績を誇るダイコロ須藤は、66kg級から階級を上げて出場。階級変更をもとめせず、得意の内股を駆使してオール一本勝ちの快速進撃。これもオール一本勝ちのアルゼの新人成田との準決勝戦では、2分30秒低く回す内股で成田を畳に沈め、決勝戦へ。

新人対ベテランの決勝戦は、両者左組み同士ながら組み手争いに終始。終盤になって須藤が組み手を支配し始めるも、時間となって引分。

延長戦は、再び組み手争いから始まるが、1分20秒過ぎに須藤が左の片襟を握り、大内刈から背負投の後、再び大内刈に。千葉は須藤の左足を抱え込み、すくい投に抱え上げようとするが、須藤は委細かまわず、1分26秒その体勢のままケンケンをしながらいをひねると千葉はたまたま横転し技あり。須藤2階級制覇。



優勝した須藤選手  
(ダイコロ)

**須藤の話**  
今回の優勝は素直に嬉しいですね。正直73kg級では勝てないと思っていましたので、勝ち負けにこだわらず自分の柔道ができれば良いと思っていました。その結果優勝できたので、今後の自信につながりました。次の講道館杯も頑張ります。

### 【成績】

優勝 須藤英雄 (ダイコロ)

準優勝 千葉大介 (旭化成)

第3位 西野公章 (群馬総合ガードシステム)

第3位 成田泰崇 (アルゼ)

### ▽準々決勝

○西野 優勢勝 斎藤 (JAKE-JAPAN)

○千葉 縦四方固 本郷 (自衛隊体育学校)

○成田 優勢勝 坂本 (セコム)

○須藤 払腰 岡本 (東芝)

### ▽準決勝

○千葉 優勢勝 西野

○須藤 払腰 成田

### ▽決勝

○須藤 優勢勝 千葉

## 男子66kg級 “ベテラン鳥居、巧みな柔道で2連覇、実に5度目のV”

昨年の覇者、了徳寺学園の鳥居は今年も巧みな柔道で勝ち上がり、新日本製鐵・広畑の新鋭古賀と決勝戦進出を争う。試合は、開始早々の15秒、鳥居が得意の俗称跳び十字、即ち空中での腕挫十字固を極め、瞬く間に勝利を収める。

一方、旭化成の寺居は順調に勝ち進み、セコムのベテラン中野に対して終始攻勢に出で終盤指導1を奪い、決勝戦初進出を果たす。

決勝戦は、鳥居左組み、寺居右組みのケンカ組み手。序盤の組み手の攻防を経て、共に技を繰り出すもポイントを奪うに到らず。時折、鳥居が不十分な巴投を試みるが、寺居がかわす。

試合が動いたのは残り20秒。寺居が組み際に内股を仕掛けた時、鳥居が寺居を押して自滅しそうになるところを、鳥居がタイミングよく体を預ける。寺居の体はその勢いで大きく裏返る。

鳥居は昨年に続き、そして旧65kg級と併せて実に5度目の優勝を果たす。



優勝した鳥居選手  
(了徳寺学園)

**鳥居の話**  
お陰様で連覇出来ました。これも、柔道を集中して練習させて頂けたお陰だと学校法人了徳寺学園、了徳寺理事長はじめ、母校東海大学の先生方や後輩達に感謝したいと思っています。いくら自分が望んでも環境が無ければ結果には結び付きません。時間もお金も場所も練習相手もです。大好きな柔道を未ださせて頂けているだけで感謝です。この大会では優勝出来ましたが、私としては更に世界やオリンピックを未だ諦めておりません。今回出ていない強い選手がまだ日本にはいます。今年中には彼らと戦うチャンスがまた来ると思っています。こつこつ練習しチャンスを掴めるよう、上を見て行きたいと思っています。

### 【成績】

優勝 鳥居智男 (了徳寺学園)

準優勝 寺居高志 (旭化成)

第3位 中野真太郎 (セコム)

第3位 古賀博輝 (新日鐵・広畑)

### ▽準々決勝

○鳥居 優勢勝 松尾 (日本通運)

○古賀 優勢勝 望月 (セコム)

○寺居 優勢勝 鳥入 (近畿通運)

○中野 背負投 西倉 (倉田板金)

### ▽準決勝

○鳥居 腕挫十字固 古賀

○寺居 優勢勝 中野

### ▽決勝

○鳥居 内股 寺居

## 男子60kg級 “小川が僚友との決戦を制し、輝く3連覇、V4達成”

2連覇中の了徳寺学園の小川は、順調に勝ち進む。準決勝戦では、セコムの新人和泉と対戦。和泉のポイント先取を残り時間19秒でタイに持ち込んだ小川が、延長戦では疲労の色濃いつ和泉を1分38秒に低い一本背負投で技ありを奪い、決勝戦へ。対する同じ了徳寺学園の佐々木も接戦を勝ち抜き準決勝戦へ進出。グローバルアリーナの新人室岡との対戦では、後半に払腰の効果で奪ったポイントを守って決勝戦に勝ち上がる。

2年ぶりの僚友決戦による決勝戦は、両者共に右組み手。開始早々、小川は一本背負投で佐々木を大きく浮かせ、続いて足技、巴投と多彩な攻撃で試合を優勢に進める。迎えた3分6秒、佐々木に技が出なくなったところで指導1が与えられ、これが唯一のポイントとなって、小川の優勢勝。小川、輝く3連覇、V4を達成。



優勝した小川選手  
(了徳寺学園)

### 小川の話

今回の優勝はすごく嬉しく思い、自信になりました。応援をさせていただいた方々のお陰だと思っています。目標のオリンピックにできる為、これから出るすべての試合で優勝できる様、これを励みにまた頑張ります。

### 【成績】

|      |                  |
|------|------------------|
| 優勝   | 小川武志 (了徳寺学園)     |
| 準優勝  | 佐々木伸次朗 (了徳寺学園)   |
| 第3位  | 和泉強志 (セコム)       |
| 第3位  | 室岡雅典 (グローバルアリーナ) |
| 準々決勝 |                  |
| ○小川  | 優勢勝 坂口 (はりば)     |
| ○和泉  | 一本背負投 花田 (アビゲイム) |
| ○佐々木 | 優勢勝 佐藤 (駒澤大学)    |
| ○室岡  | 優勢勝 鈴木 (まると接骨院)  |
| 準決勝  |                  |
| ○小川  | 優勢勝 和泉           |
| ○佐々木 | 優勢勝 室岡           |
| 決勝   |                  |
| ○小川  | 優勢勝 佐々木          |

## 男子22歳未満 “土田が一瞬の勝機を見逃さず果敢に攻め、初優勝を決める”

十全会・聖明病院の土田は、オール一本勝で勝ち上がり、これまたオール一本勝の新日本製鐵・広畑の新人吉崎との準決勝戦。同じ体型の両者は決め技なく延長戦へ。延長戦に移っても単発の技の応酬が続くが、終盤になって土田の攻勢が強まり、残り13秒土田が右組みからの左払巻込で吉崎を叩きつけ一本。土田が決勝戦に名乗りを上げる。かたや了徳寺学園の及川は巨体を生かした柔道で準決勝戦へ難なく進出。準決勝戦では、セントラル警備保障の平山に対し優勢に試合を進め、指導2を奪い決勝戦へ。決勝戦では、両者、左組みにがつちり組み合うも、技らしい技の応酬のないまま共に指導2まで受け引分。

延長戦に入ると、両者共に攻め合う展開となる。2分24秒及川が奥襟を取った瞬間、土田が右釣り手を下から突き上げ、右足を一歩踏み込み、左へ回り込みながら右内股で跳ね上げると、及川はごろりと横転し有効となる。土田の初優勝が決まる。



優勝した土田選手  
(十全会・聖明病院)

### 土田の話

個人による全国優勝は、初めてでしたのでとにかく嬉しく思います。十全会聖明病院は、地元(静岡県)では数少ない実業柔道に加盟している企業です。病棟勤務のため夜勤もあり、練習環境は良いとはいえませんが、練習方法等の自己工夫により克服し、今後も全国に挑戦したいと思っています。

### 【成績】

|      |                    |
|------|--------------------|
| 優勝   | 土田将正 (十全会・聖明病院)    |
| 準優勝  | 及川義里 (了徳寺学園)       |
| 第3位  | 平山涼二 (セントラル警備保障)   |
| 第3位  | 吉崎 晃 (新日本製鐵・広畑)    |
| 準々決勝 |                    |
| ○土田  | 合せ技 崎村 (戸高製薬社)     |
| ○吉崎  | 内股 松田 (ゆースポック)     |
| ○平山  | 小外掛 岩本 (新日本製鐵・広畑)  |
| ○及川  | 横四方固 三木 (新日本製鐵・広畑) |
| 準決勝  |                    |
| ○土田  | 大外刈 吉崎             |
| ○及川  | 優勢勝 平山             |
| 決勝   |                    |
| ○土田  | 優勢勝 及川             |

## 女子78 kg超級 馬籠、延長戦を勝ち抜き初出場から連続優勝

昨年優勝のはのぼの会の馬籠は、初戦を有効による優勢勝の後、準決勝戦で一昨年のチャンピオン小松崎と対戦。引分の後のゴールデン・スコアによる延長戦で、がつちり組んだ馬籠が前に出ながら、40秒右小外刈から体を浴びせ技ありを奪い、馬籠が昨年に続き決勝戦進出。

一方、昨年準優勝のヤックスケアサービス清水は、危なげなく準決勝戦に進出し、新人の社会福祉法人神流福祉会の長須を積極的に攻めて、4分15秒右背負投有効から横四方固で抑え込み、決勝戦へ。

決勝戦は昨年の再現。よく似た体格、共に右組み同士の対戦は、馬籠が組み勝ち、清水に圧力を掛け、2分20秒指導1を奪う。ところが後半守りに入り、残り16秒に指導1を受け引分。

延長戦に入り、馬籠は一転攻勢に出る。開始早々の20秒、右組みから左の一本背負投と見せての素早い左小内刈で清水を後ろに倒し、効果を奪って雌雄を決す。馬籠、初出場から2年連続優勝を果たす。



優勝した馬籠選手  
(はのぼの会)

### 馬籠の話

今回の大会は、とても苦しい、そしてまだまだ課題の残る試合でした。

しかし、今年も優勝出来た事は大変嬉しく思いますし、自信にもなりました。

これからも課題を克服して、目の前にある試合一つひとつを全力で戦えるように優勝目指して頑張りたいと思います。

### 【成績】

優勝 馬籠恵子 (はのぼの会)

準優勝 清水伊穂理 (ヤックスケアサービス)

第3位 小松崎弘子 (自衛隊体育学校)

第3位 長須二三子 (社会福祉法人神流福祉会)

### ▽準決勝

○馬籠 優勢勝 小松崎

○清水 横四方固 長須

### ▽決勝

○馬籠 優勢勝 清水

## 女子78 kg級 平岡、決勝戦を一本勝で飾り、2年連続3度目の栄冠

昨年の覇者、平成国際大学柔道クラブ平岡は、初戦を払腰の一本勝で制して難なく準決勝戦へ。ここまでオール一本勝し、この日絶好調のセコム鳥谷部との準決勝戦は、身長で勝る平岡が上から鳥谷部を圧迫し、3分40秒右小外刈、効果で決勝戦進出を決める。

対して、不戦勝で準決勝戦進出したコマツ新人岡村は、三井住友海上火災保険の岡田を引分の後の延長戦で、大外刈を見事に決め、決勝戦に堂々駒を進める。

決勝戦は、ケンカ組み手の両者の対戦。今年高校を巣立った新鋭岡村は上背を生かし、平岡の右奥襟を取り内股で攻撃する。しかし、平岡は組み負けせず、岡村の技を潰して寝技で攻める。岡村に指導1の直後の2分9秒、両者半身で引き手争いの一瞬、平岡は岡村に生じた虚を衝き、右体落から巻込んで有効を奪い、その体勢のまま袈裟固を抑え込む。平岡は一本勝で2年連続V3達成。



優勝した平岡選手  
(平成国際大学柔道クラブ)

### 平岡の話

優勝できて、とても嬉しいです。現在は、出身大学である平成国際大学で三宅監督の下、毎日学生と練習をしています。これからも一つひとつの大会で、確実に勝てる様にしっかりと練習を積んで頑張ります。

### 【成績】

優勝 平岡麻美 (平成国際大学柔道クラブ)

準優勝 岡村智美 (コマツ)

第3位 鳥谷部真弓 (セコム)

第3位 岡田紘味 (三井住友海上火災保険)

### ▽二回戦

○平岡 払腰 北田 (松葉道場)

○鳥谷部 合せ技 白井 (立命館大学)

○岡村 不戦勝 猪ノ本 (自由学舎)

○岡田 上四方固 山田 (K・Rein)

### ▽準決勝

○平岡 優勢勝 鳥谷部

○岡村 大外刈 岡田

### ▽決勝

○平岡 袈裟固 岡村

## 女子70kg級 “清水、激しい攻防の試合を勝ち抜き、うれしい初優勝”

三井住友海上火災保険の貝山は、優勝2回、準優勝5回の名選手。絞技、関節技で準決勝戦に勝ち上がり、昨年の覇者、了徳寺学園の七條と激しい攻防を繰り返すが、50秒に小内刈で奪った効果ポイントにより、自身8度目の決勝戦進出を決める。

かたや昨年準優勝三井住友海上火災保険の清水は、抑込技2本で準決勝戦に快調に勝ち進み、セコム植木に2分1秒内股すかしで効果を奪い決勝戦に。

決勝戦は、同じチームのベテランと新鋭との対戦となった。共に手の内を知った僚友、序盤は、貝山が清水の釣り手を絞りと、奥襟を引いて優勢に試合を進める。清水が伏せたところを貝山は寝技で攻め、1分21秒に縦四方固で抑え込むも惜しくも逃がす。その後貝山が攻勢のまま試合が進むが決め手に欠ける。

ところが3分24秒に攻守逆転する。守勢の清水が貝山の一瞬の隙を衝いて、一本背負投からそのままの体勢で、貝山にもたれ込むように追って行けば、貝山が背中から倒れて、技ありとなる。以後、貝山は一本背負投、内股で猛反撃するが、非情にもブザーが響く。

昨年は決勝戦で泣いた清水、今年は嬉しい初優勝を果たす。



優勝した清水選手  
(三井住友海上火災保険)

清水の話  
選抜・皇后盃と負けてしまい、自分の柔道を見つめ直して、課題を持って練習に取り組んで来ました。今大会では、その課題を試し、今の自分がどの程度なのかを知ることが出来たと思います。今大会で得た反省をしつかりと練習し、講道館杯では優勝出来るように頑張りたいです。

### 【成績】

- 優勝 清水千晶 (三井住友海上火災保険)  
準優勝 貝山仁美 (三井住友海上火災保険)  
第3位 七條芳美 (了徳寺学園)  
第3位 植木順子 (セコム)

### ▽準々決勝

- 七條 大外刈 米村 (肥後銀行)  
○貝山 腕挫十字固 今村 (十全会・回生病院)  
○植木 優勢勝 高木 (熊谷クラブ)  
○清水 横四方固 本田 (日本文理クラブ)

### ▽準決勝

- 貝山 優勢勝 七條  
○清水 優勢勝 植木

### ▽決勝

- 清水 優勢勝 貝山

## 女子63kg級 “上野、2年ぶり4度目の優勝を、新境地を拓く関節技で決める”

セコム吉澤は、上位入賞の常連選手であるが未だ優勝に至らず。今年こそはと、意気込んで順調に準決勝戦に勝ち上がる。準決勝戦は、了徳寺学園の新人川崎と対戦。吉澤はリードされたポイントを中盤にタイに持ち込んで引分にした後、延長戦で攻勢に試合を進め、3分8秒に川崎から指導1を奪い、3度目の決勝戦に臨む。

対して、3回の優勝を誇る三井住友海上火災保険の上野は、オール一本勝で準決勝戦に駒を進める。国士館柔道クラブ育山との準決勝戦では、得意の左体落で攻め切れず引分。上野は、延長戦でも攻撃の手を休めず攻め続け、遂に1分31秒に左体落から左大外刈に変化して育山を豪快に叩きつけ、決勝戦に進出する。

3度目となった両者の決勝対決は、上野左組み、吉澤右組みのケンカ組み手。組み手の攻防を制した上野が、25秒右膝を畳に着ける低い体落で吉澤を横転させ、効果。上野はそのまま寝技で攻め、吉澤の右手首を制して、腕がらみで極めれば吉澤は上野の太ももを叩く。新境地を切り拓いた上野は2年ぶり4度目の優勝。出場すれば必ず優勝、無敵の上野の前に吉澤は今年も涙を飲む。



優勝した上野選手  
(三井住友海上火災保険)

上野の話  
今回は1年ぶりのこの大会で、絶対負けられない試合でした。最後はずっと練習してきた技が試せて良かったです。結果は優勝できましたが、ここで満足せず、次の講道館杯優勝を目指したいです。

### 【成績】

- 優勝 上野順恵 (三井住友海上火災保険)  
準優勝 吉澤穂波 (セコム)  
第3位 育山梨沙 (国士館柔道クラブ)  
第3位 川崎由紀 (了徳寺学園)

### ▽準々決勝

- 吉澤 優勢勝 阿部 (三井住友海上火災保険)  
○川崎 払腰 笠原 (全国警備保障)  
○上野 合せ技 萩原 (十全会・回生病院)  
○育山 背負投 松浦 (近大クラブ)

### ▽準決勝

- 吉澤 優勢勝 川崎  
○上野 大外刈 育山

### ▽決勝

- 上野 腕がらみ 吉澤

## 女子57kg級 “岩田、3度目の挑戦で涙の初優勝”

昨年の63kg級チャンピオン三井住友海上火災保険の徳久は、初戦の接戦を経て、2回戦では内股一本を決めて準決勝戦へ。寝技で攻める昨年のチャンピオン了徳寺学園の宮本との攻防の中、一瞬のタイミングを見逃さず右の低い内股で一本を奪い決勝戦進出。一方、2年連続準決勝戦で涙を飲んだコマツ岩田は、全2試合一本勝の快進撃。全3試合一本勝の勢いで勝ち上がったセコムの新入河田にケンカ組み手ながら組み勝つ。防衛姿勢の河田に指導1が与えられた直後の1分1秒、高い位置からの左大内刈が見事に決まって、決勝戦に進出する。

決勝戦は両者、激しい組み手争いから試合が始まる。その後、左右のケンカ組み手ながら組み始めた両者は、互いに鋭い内股の攻防に転じる。

後半は右内股の他、巴投、肩車等、多彩な技を繰り出す徳久に勢いがあつたが、残り29秒岩田が、一瞬徳久の左袖口をしつかり引き、後ろに回り込みながら左足で徳久のふくらはぎを内股で跳ね上げれば、徳久思わず横転。これが効果となる。後のない徳久の猛攻も及ばず、時間。岩田、涙の初優勝。徳久は、2階級制覇成らず。



優勝した岩田選手  
(コマツ)

### 岩田の話

最近、ずっと試合で勝つことができていなかったで、今回、久々に優勝することができて嬉しいですね。ここからが、スタートです。今後出場する大会一つひとつを大切に戦って、確実に勝てるように頑張りたいです。

### 【成績】

- 優勝 岩田千絵 (コマツ)  
準優勝 徳久 瞳 (三井住友海上火災保険)  
第3位 河田恵里佳 (セコム)  
第3位 宮本樹理 (了徳寺学園)

### ▽準々決勝

- 宮本 優勢勝 峯田 (セコム)  
○徳久 内股 野中 (横浜国大交友会)  
○岩田 内股 佐藤 (セコム)  
○河田 上四方固 山中 (仁康会・小泉病院)

### ▽準決勝

- 徳久 内股 宮本  
○岩田 大内刈 河田

### ▽決勝

- 岩田 優勢勝 徳久

## 女子52kg級 “新入山口、接戦を粘り勝ちし、初出場初優勝を遂げる”

ヤックスケアサービス寛藤は徐々に調子を上げて勝ち進む。準決勝戦では、2試合一本勝のS・T・O近藤と左右の一本背負投の応酬も決定打なく引分。延長戦では、寛藤が開始早々に近藤の右出足払を燕返で尻餅を着かせ効果を奪い、決勝戦に駒を進める。

かたや金沢学院クラブの新入山口は、オール一本勝の快進撃。2階級で5度優勝を誇る屈指の名選手、創電社の岡崎と準決勝戦で対戦。岡崎は終始試合を支配し、ポイントに僅かに足りない攻撃を幾度も続けるが、決め切れず引分。延長戦では、開始4秒勢い込んで左から奥を叩いた岡崎を山口が下から抱きつき、小外掛で後ろに倒れ込んで効果を奪い、決勝戦進出を果たす。

決勝戦。ケンカ組み手の両者は、組み手争いから寛藤は左から大内刈、体落。山口は巴投、右内股の応酬となるが決め手とならず。試合はこの繰り返しに終始し、引分。延長戦では、開始9秒山口が寛藤の奥を取り、隅返に体を捨てて足を跳ね上げ、寛藤を右横に転がして有効を奪い、勝利を決める。新入山口、初出場初優勝を飾る。



優勝した山口選手  
(金沢学院クラブ)

### 山口の話

大学を卒業して、警備会社に就職したので、学生時代の時より練習時間が減りました。しかし、その短い時間の中で課題を持って集中して練習してきました。体重調整が難しく試合当日もきつかったですが、一試合一試合集中して戦うことができました。個人戦で初めて優勝することができたので、とてもうれしいです。講道館杯も自分のベストを尽くせるように頑張ります。

### 【成績】

- 優勝 山口麻梨菜 (金沢学院クラブ)  
準優勝 寛藤佐知子 (ヤックスケアサービス)  
第3位 岡崎綾子 (創電社)  
第3位 近藤優子 (S・T・O)

### ▽準々決勝

- 寛藤 横四方固 渡邊 (広島大学道クラブ)  
○近藤 大外刈 高田 (全国警備保障)  
○山口 優勢勝 山口 (自衛隊体育学校)  
○岡崎 優勢勝 橋本 (ヤックスケアサービス)

### ▽準決勝

- 寛藤 優勢勝 近藤  
●山口 優勢勝 岡崎

### ▽決勝

- 山口 優勢勝 寛藤

# 女子48kg級 “宝” 強敵山岸を僅差で制し、3連覇を達成

2連覇中のコマツ宝は、初戦の一本勝で準決勝戦へ。平成管財の新人嶋田との対戦では、左右のケンカ組み手ながら宝が終始攻勢を続け、開始38秒に小内刈効果、中盤の2分26秒に肩車有効を連取して、難なく決勝戦に勝ち上がる。

対する三井住友海上火災保険の山岸は本大会初出場。2試合共一本勝の快進撃で勝ち進み、昨年の準優勝、鳳林医療学院の上原と準決勝戦で対戦。山岸左組み、上原右組みのケンカ組み手も山岸主導で動く。40秒に巴投で効果を奪った山岸はその後も攻め続け、3分34秒に大外刈一本で上原を降す。山岸、オール一本勝で決勝戦進出。

注目の決勝戦は、宝右組み、山岸左組みのケンカ組み手。両者共に組み手を取らず、取らせず、宝は体落、山岸が足技から寝技で攻めるが、共に効果なく引分。

延長戦でも同様の展開が続き、宝の体落、肩車を山岸が潰し、寝技で攻める。手数は宝がやや勝る。寝技は山岸が支配する。しかし結局は、時間が経過し引分。旗判定は2対1に分かれて、宝に2本。宝は3連覇を達成。



優勝した宝選手  
(コマツ)

## 宝の話

今回の試合は全て接戦で、ギリギリ勝ち上がった試合ばかりでしたが、優勝する事が出来て本当に良かったです。課題もたくさん見つかったので、一つひとつしっかり克服し、次は11月の講道館杯に向け、気持ちを切り替えて頑張っていきたいと思います。

## 【成績】

優勝 宝 真由美 (コマツ)

準優勝 山岸絵美 (三井住友海上火災保険)

第3位 上原郁美 (大阪鳳林医療学院)

第3位 嶋田美和 (平成管財)

## ▽二回戦

○宝 背負投 提著 (北関東警察警備保障)

○嶋田 優勢勝 谷本 (たんぼ助産院)

○山岸 内股 桑木 (金沢学院クラブ)

○上原 優勢勝 平岡 (日本一スサポート)

## ▽準決勝

○宝 優勢勝 嶋田

○山岸 大外刈 上原

## ▽決勝

●宝 優勢勝 山岸

## 熱戦風景 1



78kg超級 馬籠 優勢勝 清水



100kg超級 村上 合せ技 大鍋



78kg級 平岡 袈裟固 岡村



100kg級 本郷 大内刈 高橋

# 成績表

## 男子100kg超級(78名)

|                      |  |                     |  |
|----------------------|--|---------------------|--|
| 1 ○落合 (新日本製鐵・広島)     |  | 40 ○松山 (旭化成)        |  |
| 2 山岡 (十全会・十全病院)      |  | 41 岩佐 (東日本旅客鉄道)     |  |
| 3 設楽 (東洋水産)          |  | 42 佐藤 (了徳寺学園)       |  |
| 4 筒井 (平成管財)          |  | 43 郡山 (K.Kスポーツ)     |  |
| 5 南 (九州電力)           |  | 44 藤原 (秋大柔道クラブ)     |  |
| 6 大藤 (総合警備保障)        |  | 45 曾根 (総合警備保障)      |  |
| 7 木村 (旭化成)           |  | 46 濱端 (日本通運)        |  |
| 8 横尾 (日光警備保障)        |  | 47 向川 (日本中央競馬会)     |  |
| 9 石井 (秋大柔道クラブ)       |  | 48 尾本 (九州電力)        |  |
| 10 篠田 (日本通運)         |  | 49 西浦 (平成管財)        |  |
| 11 田中 (大阪ガス)         |  | 50 鎮守 (十全会・回生病院)    |  |
| 12 河井 (東レ・滋賀)        |  | 51 平野 (旭化成)         |  |
| 13 永田 (大阪府柔道整復家柔道連盟) |  | 52 森田 (新日本製鐵・広島)    |  |
| 14 武内 (はりば)          |  | 53 富岡 (本田技研・熊本)     |  |
| 15 森 (九州電力)          |  | 54 村越 (総合警備保障)      |  |
| 16 紺野 (京業ガス)         |  | 55 戸川 (羽田タ・ルサ・ビス)   |  |
| 17 松浦 (新日本製鐵・八幡)     |  | 56 小林 (東芝)          |  |
| 18 山本 (本田技研・熊本)      |  | 57 高橋 (戸高鉱業社)       |  |
| 19 室 (ひらた整骨院クラブ)     |  | 58 浦西 (東レ・滋賀)       |  |
| 20 出水 (三菱化学物流)       |  | 59 市川 (京業ガス)        |  |
| 21 船津 (新日本製鐵・広島)     |  | 60 堀口 (井野整形外科)      |  |
| 22 工藤 (総合警備保障)       |  | 61 古川 (十全会・回生病院)    |  |
| 23 生元 (滋賀刑務所)        |  | 62 里山 (平成管財)        |  |
| 24 釘抜 (大東柔整)         |  | 63 北 (大阪府柔道整復家柔道連盟) |  |
| 25 北山 (日本通運)         |  | 64 佐藤 (総合警備保障)      |  |
| 26 小林 (近畿通関)         |  | 65 尾見谷 (日経サービス)     |  |
| 27 山下 (東レ・滋賀)        |  | 66 岡本 (三菱化学物流)      |  |
| 28 渡辺 (京都医療専門学校)     |  | 67 三浦 (日本エーススポーツ)   |  |
| 29 高嶋 (K.Kスポーツ)      |  | 68 佐藤 (新日本製鐵・広島)    |  |
| 30 桑原 (九州電力)         |  | 69 合田 (ダイコロ)        |  |
| 31 河野 (旭化成)          |  | 70 嶺 (九州電力)         |  |
| 32 村上 (総合警備保障)       |  | 71 松原 (十全会・十全病院)    |  |
| 33 渡辺 (セコム上信越)       |  | 72 竹本 (新日本製鐵・大分)    |  |
| 34 堀 (ひらた整骨院クラブ)     |  | 73 古賀 (京業ガス)        |  |
| 35 佐々田 (ダイコロ)        |  | 74 佐藤 (日本中央競馬会)     |  |
| 36 浦邊 (新日本製鐵・広島)     |  | 75 横堀 (セコム上信越)      |  |
| 37 小貝 (セントラル警備保障)    |  | 76 平田 (ひらた整骨院クラブ)   |  |
| 38 崎 (十全会・回生病院)      |  | 77 奥田 (大阪葛林医療学院)    |  |
| 39 ○鈴木 (日本中央競馬会)     |  | 78 ○大鋸 (旭化成)        |  |

○印はシード選手

# 成績表

## 男子100kg級(55名)

|                               |   |                           |   |
|-------------------------------|---|---------------------------|---|
| 1 ○近 野 (総合警備保障)               | ⊖ | 29 ○本 郷 (セコム)             | ○ |
| 2 坂 本 (了徳寺学園)                 | ○ | 30 中 嶋 (クラレ・岡山)           | ○ |
| 3 西 田 (東日本旅客鉄道)               | ○ | <del>31 米 嶋 (甲南柔友会)</del> | ○ |
| 4 坂 本 (セコム)                   | ○ | 32 谷 村 (大阪ガス)             | ○ |
| <del>5 色 (日経サ・ビス)</del>       | ○ | 33 奥 井 (東 芝)              | ○ |
| 6 岡 田 (東レ・滋賀)                 | ○ | 34 坂 本 (セントラル警備保障)        | ○ |
| 7 川 波 (九州電力)                  | ○ | ⊖ 35 濱 上 (総合警備保障)         | ⊖ |
| 8 細 田 (戸高鉱業社)                 | ○ | <del>36 土 井 (近畿通関)</del>  | ○ |
| 9 岡 田 (近畿通関)                  | ⊖ | 37 稲 田 (東京海上日動火災保険)       | ○ |
| 10 浅 野 (アルゼ)                  | ○ | 38 服 平 (東レ・滋賀)            | ○ |
| <del>11 田 中 (甲南柔友会)</del>     | ○ | 39 小 林 (ナルックス)            | ○ |
| 12 高 橋 (新日本製鐵・広畑)             | ○ | 40 稲 葉 (アルゼ)              | ○ |
| <del>13 大 瀬 (セントラル警備保障)</del> | ⊖ | 41 中 村 (新日本製鐵・広畑)         | ○ |
| 14 伊 藤 (セコム上信越)               | ○ | 42 中 野 (了徳寺学園)            | ⊖ |
| 15 中 山 (東 芝)                  | ○ | 43 年 藤 (大京フーズ)            | ○ |
| 16 森 (日本通運)                   | ○ | 44 保 立 (アルゼ)              | ○ |
| 17 藪 井 (総合警備保障)               | ○ | 45 安 部 (杏文柔道クラブ)          | ○ |
| 18 森 田 (建築工業)                 | ○ | 46 大 熊 (日本通運)             | ○ |
| 19 坂 本 (国学院院友柔道クラブ)           | ○ | 47 松 岡 (十全会・十全病院)         | ○ |
| 20 有 賀 (セコム)                  | ○ | 48 生 井 (北関東総合警備保障)        | ○ |
| 21 田 中 (ミズノ)                  | ⊖ | 49 柴 田 (セコム)              | ○ |
| 22 佐久間 (アルゼ)                  | ○ | 50 小 野 (セントラル警備保障)        | ○ |
| 23 大 瀧 (東レ・滋賀)                | ○ | 51 増 田 (セコム)              | ⊖ |
| 24 望 月 (セントラル警備保障)            | ⊖ | 52 多 田 (ミツウロコ)            | ○ |
| 25 浦 田 (NEXCO柔道倶楽部)           | ○ | 53 田 矢 (日業整請求サ・ビス)        | ○ |
| 26 川 口 (ダイコロ)                 | ○ | 54 中 川 (アイシン精機)           | ○ |
| 27 北 沢 (十全会・聖明病院)             | ○ | 55 ○大 金 (ダイコロ)            | ○ |
| <del>28 中 村 (吉川工業・名古屋)</del>  | ○ |                           |   |

○印はシード選手

男子90kg級(87名)

○印はシード選手

## 男子81kg級(107名)

○印はシード選手

○印はシード選手

# 成績表

## 男子73kg級(94名)

|                    |  |                        |
|--------------------|--|------------------------|
| 1 ○北川 (アールゼ)       |  | 48 ○石川 (総合警備保障)        |
| 2 高野 (神楽環境ソリューション) |  | 49 坂本 (セコム)            |
| 3 福村 (豊田自動織機)      |  | 50 小原 (国蔵武道大学柔友会)      |
| 4 岩崎 (新日本製鐵・八幡)    |  | 51 須川 (京都医療専門学校)       |
| 5 斎藤 (JAKE・JAPAN)  |  | 52 城之内 (JFEスチール)       |
| 6 松原 (セコム)         |  | 53 尾田 (新日本製鐵・大分)       |
| 7 寺居 (同志社WRJC)     |  | 54 太田 (豊田自動織機)         |
| 8 松浦 (日本エースサポート)   |  | 55 横山 (ツクバ計画)          |
| 9 田口 (羽田タートルサービス)  |  | 56 赤迫 (戸高鉱業社)          |
| 10 石井 (セントラル警備保障)  |  | 57 皆田 (東洋水産)           |
| 11 坂本 (井野整形外科)     |  | 58 加古 (神戸柔道クラブ)        |
| 12 高須 (豊田自動織機)     |  | 59 齋藤 (古文柔道クラブ)        |
| 13 曾我 (古川工業・名古屋)   |  | 60 金澤 (関西大学柔友会)        |
| 14 延島 (まるや接骨院)     |  | 61 立岡 (至勢会柔道クラブ)       |
| 15 忠内 (アイシン精機)     |  | 62 石原 (アイシン精機)         |
| 16 辻 (ダイコロ)        |  | 63 大野 (新日本製鐵・八幡)       |
| 17 重原 (関西電力)       |  | 64 二角 (日柔整請求サービス)      |
| 18 乾 (日柔整請求サービス)   |  | 65 奥村 (神楽環境ソリューション)    |
| 19 藤田 (建築工業)       |  | 66 和田 (大阪別務所)          |
| 20 岩田 (東京消防庁)      |  | 67 明先 (まるや接骨院)         |
| 21 西野 (群馬総合ガソシステム) |  | 68 近藤 (セントラル警備保障)      |
| 22 岡本 (東日本旅客鉄道)    |  | 69 橋本 (MJC)            |
| 23 鳥越 (OJC)        |  | 70 ○成田 (アールゼ)          |
| 24 前田 (錦秀会 阪和病院)   |  | 71 中島 (自衛隊体育学校)        |
| 25 芝崎 (秋元道場)       |  | 72 向井 (古川工業・名古屋)       |
| 26 原田 (新日本製鐵・八幡)   |  | 73 阿野 (大阪府柔道整復師柔道連盟)   |
| 27 大沼 (セコム上巻社)     |  | 74 牧瀬 (大東柔整)           |
| 28 濱上 (豊田自動織機)     |  | 75 須藤 (ダイコロ)           |
| 29 登里 (ひらた整骨院クラブ)  |  | 76 高橋 (松前柔道クラブ)        |
| 30 谷岡 (甲南柔友会)      |  | 77 別府 (日柔整請求サービス)      |
| 31 田中 (東芝)         |  | 78 山崎 (まるや接骨院)         |
| 32 平岡 (ゆうスポーツクラブ)  |  | 79 藤澤 (MJC)            |
| 33 千葉 (旭化成)        |  | 80 安達 (豊田自動織機)         |
| 34 大森 (日柔整請求サービス)  |  | 81 金杉 (秋元道場)           |
| 35 佐藤 (三菱化学物流)     |  | 82 大田黒 (K.Kスポーツ)       |
| 36 川上 (三菱重工・名古屋)   |  | 83 青柳 (東京消防庁)          |
| 37 向野 (MJC)        |  | 84 赤坂 (関西学院柔道クラブ)      |
| 38 河野 (日本通運)       |  | 85 今井 (井野整形外科)         |
| 39 佐伯 (新日本製鐵・八幡)   |  | 86 岡本 (東芝)             |
| 40 本郷 (自衛隊体育学校)    |  | 87 白神 (クラレ・岡山)         |
| 41 沖田 (九州電力)       |  | 88 松本 (大阪ガス)           |
| 42 渡邊 (クラレ・岡山)     |  | 89 北井 (新日本製鐵・八幡)       |
| 43 塚田 (東洋水産)       |  | 90 井上 (了徳寺学園)          |
| 44 齋藤 (K.Kスポーツ)    |  | 91 松上 (かなや接骨院)         |
| 45 齋藤 (花田学園)       |  | 92 高橋 (東日本旅客鉄道)        |
| 46 田窪 (済美学園)       |  | 93 野々部 (豊田自動織機)        |
| 47 ○稲澤 (ダイコロ)      |  | 94 ○野瀬 (グリーンセキリティサービス) |

○印はシード選手

# 成績表

## 男子66kg級(78名)

|                            |  |                               |
|----------------------------|--|-------------------------------|
| 1 ○鳥居 (了徳寺学園)              |  | 40 ○篠崎 (了徳寺学園)                |
| 2 山本 (日柔整請求サービス)           |  | 41 亀崎 (東京消防庁)                 |
| <del>3 齋末 (はつてり接骨院)</del>  |  | 42 玉田 (豊田自動織機)                |
| <del>4 奥 (坂井印刷)</del>      |  | 43 渡部 (アーバンセキュリティ)            |
| 5 青木 (スポーツ会館)              |  | 44 石川 (アルゼ)                   |
| 6 小川 (日本貨物鉄道)              |  | 45 寺居 (旭化成)                   |
| <del>7 才田 (京都医健専門学校)</del> |  | 46 矢田 (ツクバ計画)                 |
| 8 岩下 (豊田自動織機)              |  | 47 阿部 (国士館柔道クラブ)              |
| 9 河上 (九州電力)                |  | 48 逸見 (セコム上信越)                |
| 10 西嶋 (吉川工業・名古屋)           |  | 49 中島 (スポーツ会館)                |
| 11 市名 (トヨタ自動車)             |  | 50 高橋 (新日本製鐵・大分)              |
| 12 松尾 (日本通運)               |  | 51 糺 (甲南柔友会)                  |
| 13 紺野 (古文柔道クラブ)            |  | 52 吉泉 (十全会・十全病院)              |
| 14 渡邊 (まるや接骨院)             |  | 53 日下 (東芝)                    |
| 15 今澤 (神戸柔道クラブ)            |  | 54 本田 (セントラル警備保障)             |
| 16 後藤 (豊田自動織機)             |  | 55 松井 (京都医健専門学校)              |
| 17 埴岡 (京都医健専門学校)           |  | 56 川北 (JFEスチール)               |
| 18 小宮山 (フットワークエクスプレス)      |  | 57 鳥入 (近畿通関)                  |
| 19 木部 (総合警備保障)             |  | 58 松井 (錦秀会 阪和病院)              |
| 20 古賀 (新日本製鐵・広畑)           |  | 59 鳥 (講道学会)                   |
| 21 萩原 (ひらた整骨院クラブ)          |  | 60 馬場 (クラレ・岡山)                |
| 22 莊司 (紀宝柔道会)              |  | 61 西倉 (清田板金)                  |
| 23 堀家 (関西電力)               |  | 62 阪口 (ミズノ)                   |
| 24 中村 (自衛隊体育学校)            |  | 63 久保 (総合警備保障)                |
| 25 山野 (大阪刑務所)              |  | <del>64 半澤 (日本エススポーツ)</del>   |
| <del>26 池田 (ミズノ)</del>     |  | 65 竹内 (ミツウロコ)                 |
| 27 元木 (神戸柔道クラブ)            |  | 66 西垣 (横浜国大柔友会)               |
| 28 漆畑 (東芝)                 |  | 67 下山田 (豊田自動織機)               |
| 29 野津 (クラレ・岡山)             |  | 68 高野 (九州電力)                  |
| 30 荒田 (京都医健専門学校)           |  | 69 菊田 (東日本旅客鉄道)               |
| 31 鈴木 (セントラル警備保障)          |  | 70 長光 (神戸柔道クラブ)               |
| 32 高田 (十全会・十全病院)           |  | 71 喜多 (大阪ガス)                  |
| 33 冷水 (豊田自動織機)             |  | 72 八山 (群馬総合ガードシステム)           |
| 34 木内 (JR東日本リテールネット)       |  | 73 鈴木 (ナルックス)                 |
| 35 近藤 (JFEスチール)            |  | <del>74 西森 (東京海上日動火災保険)</del> |
| 36 望月 (セコム)                |  | 75 横口 (了徳寺学園)                 |
| 37 廣田 (総合警備保障)             |  | 76 石田 (京都医健専門学校)              |
| 38 辻下 (日本エースサポート)          |  | 77 古庵 (三菱化学物流)                |
| <del>39 ○内柴 (旭化成)</del>    |  | 78 ○中野 (セコム)                  |

○印はシード選手

# 成績表

## 男子60kg級(42名)

|                      |   |                       |
|----------------------|---|-----------------------|
| 1 ○小 川 (了徳寺学園)       | ○ | 22 ○浅 野 (自衛隊体育学校)     |
| 2 芝 (トヨタ自動車)         | ○ | 23 近 藤 (かなや接骨院)       |
| 3 伊 沢 (東日本旅客鉄道)      | ○ | 24 飯 田 (秋大柔道クラブ)      |
| 4 中 垣 (かなや接骨院)       | ○ | 25 佐々木 (了徳寺学園)        |
| 5 蝦 名 (アドリアンターナショナル) | ○ | 26 中 西 (光進工業)         |
| 6 川 村 (セントラル警備保障)    | ○ | 27 佐 藤 (駒澤大学柔友会)      |
| 7 金 子 (まるや接骨院)       | ○ | 28 藤 川 (東 芝)          |
| 8 坂 口 (は り ば)        | ○ | 29 関 島 (高宮接骨院)        |
| 9 小 畑 (錦秀会 阪和病院)     | ○ | 30 中 村 (セントラル警備保障)    |
| 10 村 山 (花 田 学 園)     | ○ | 31 清 成 (東 京 ガ ス)      |
| 11 多田國 (大 阪 刑 務 所)   | ○ | 32 正 木 (かなや接骨院)       |
| 12 ○和 泉 (セ コ ム)      | ○ | 33 山 本 (総合警備保障)       |
| 13 前 田 (日本エースサポート)   | ○ | 34 多田陽 (大 阪 刑 務 所)    |
| 14 池 野 (はっとり接骨院)     | ○ | 35 室 岡 (グローバルアリーナ)    |
| 15 伊 藤 (ナチュラル)       | ○ | 36 小 松 (横浜国大柔友会)      |
| 16 中 根 (豊田自動織機)      | ○ | 37 小 林 (大川学園医療福祉専門学校) |
| 17 大 谷 (大 阪 ガ ス)     | ○ | 38 宮 城 (は り ば)        |
| 18 松 本 (日体大柔友会)      | ○ | 39 中 山 (大 阪 ガ ス)      |
| 19 莊 司 (総合警備保障)      | ○ | 40 宮 本 (新日本製鐵・八幡)     |
| 20 花 田 (アーバンセキュリティ)  | ○ | 41 岡 部 (大 東 柔 整)      |
| 21 ○平 岡 (了徳寺学園)      | ○ | 42 ○鈴 木 (まるや接骨院)      |

○印はシード選手

# 成績表

## 男子22歳未満(52名)

|                   |   |                             |
|-------------------|---|-----------------------------|
| 1 ○山崎 (三菱重工・名古屋)  |   | 27 宮原 (セコム上信越)              |
| 2 土田 (十全会・聖明病院)   | ○ | 28 平山 (セントラル警備保障)           |
| 3 高橋 (セコム上信越)     | ○ | 29 高橋 (十全会・聖明病院)            |
| 4 田村 (東レ・滋賀)      | ○ | 30 斉藤 (豊田自動織機)              |
| 5 館 (日本貨物鉄道)      | ○ | <del>31 古澤 (新日本製鐵・八幡)</del> |
| 6 梶原 (新日本製鐵・大分)   | ⊖ | 32 坂井 (グリンセキリテイ・ビス)         |
| 7 梶本 (関西医療学園)     | ○ | 33 岩本 (新日本製鐵・広畑)            |
| 8 崎村和 (戸高鉱業社)     | ○ | 34 鈴木 (豊田自動織機)              |
| 9 高橋龍 (日本貨物鉄道)    | ○ | 35 川端 (関西医療学園)              |
| 10 羽佐田 (トヨタ自動車)   |   | 36 金澤 (三菱重工・神戸)             |
| 11 池崎 (新日本製鐵・八幡)  | ⊖ | 37 黒江 (日本健康開発)              |
| 12 渡辺 (十全会・回生病院)  | ⊖ | 38 櫻井 (日本貨物鉄道)              |
| 13 的場 (豊田自動織機)    |   | 39 渭原 (東芝)                  |
| 14 矢部 (クラレ・岡山)    | ○ | 40 工藤 (王子製紙・苫小牧)            |
| 15 上野 (十全会・十全病院)  | ○ | 41 崎村栄 (戸高鉱業社)              |
| 16 阪本 (三菱重工・神戸)   |   | 42 吉田 (ゆうスポーツクラブ)           |
| 17 清水 (東日本旅客鉄道)   | ○ | 43 川端 (吉川工業・名古屋)            |
| 18 佐藤 (王子製紙・苫小牧)  | ○ | 44 及川 (了徳寺学園)               |
| 19 吉崎 (新日本製鐵・広畑)  | ○ | 45 三嶋 (本田技研・熊本)             |
| 20 荒木 (日本貨物鉄道)    | ⊖ | <del>46 高橋祐 (日本貨物鉄道)</del>  |
| 21 田辺 (十全会・聖明病院)  |   | 47 下田代 (豊田自動織機)             |
| 22 山本 (高宮接骨院)     | ⊖ | 48 三木 (群馬総合ガードシステム)         |
| 23 松田 (ゆうスポーツクラブ) | ⊖ | 49 松草 (十全会・聖明病院)            |
| 24 杉浦 (豊田自動織機)    | ○ | 50 山田 (三菱重工・名古屋)            |
| 25 勝田 (日本健康開発)    |   | 51 菊池 (新日本製鐵・大分)            |
| 26 大桃 (セコム上信越)    | ○ | ⊖ 52 ○高橋慎 (日本貨物鉄道)          |

○印はシード選手

## 成績表

### 女子78kg超級(11名)

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 ○馬 籠 (ほのぼの会)     | 6 ○近 藤 (さくら整骨院)      |
| 2 松 村 (ヤックスケアサービス) | 7 長谷川 (セコム上信越)       |
| 3 小松崎 (自衛隊体育学校)    | 8 長 須 (社会福祉法人 神楽橋社会) |
| 4 安 藤 (京都医健専門学校)   | 9 中 井 (日本エースサポート)    |
| 5 ○駒 木 (総合警備保障)    | 10 太 田 (北関東総合警備保障)   |
|                    | 11 ○清 水 (ヤックスケアサービス) |

### 女子78kg級(15名)

|                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1 ○平 岡 (平成国際大学柔道クラブ) | 8 ○長 瀬 (了徳寺学園)       |
| 2 北 田 (松前柔道クラブ)      | 9 木 村 (近大クラブ)        |
| 3 竹 内 (仁康会・小泉病院)     | 10 岡 村 (コ マ ツ)       |
| 4 白 井 (立命館柔道クラブ)     | 11 猪ノ石 (日本エースサポート)   |
| 5 近 藤 (ダイコロ)         | 12 山 田 (K・Refine)    |
| 6 今 野 (大東柔整)         | 13 吉 村 (十全会・回生病院)    |
| 7 ○鳥谷部 (セコム)         | 14 勝 又 (ヤックスケアサービス)  |
|                      | 15 ○岡 田 (三井住友海上火災保険) |

### 女子70kg級(20名)

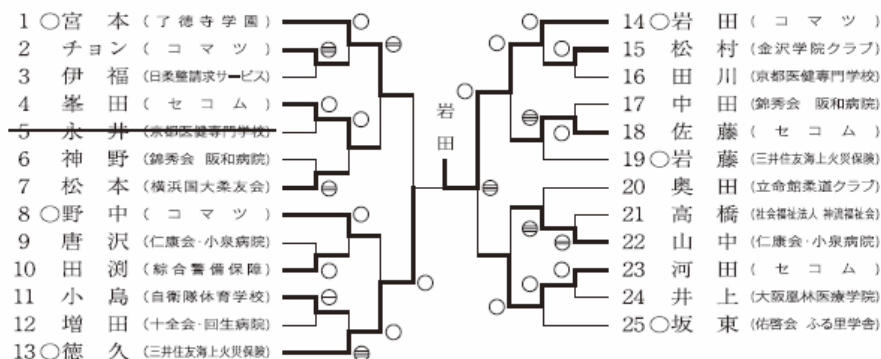
|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 ○七 條 (了徳寺学園)     | 11 植 木 (セコム)         |
| 2 石 森 (近大クラブ)      | 12 杉 山 (松前柔道クラブ)     |
| 3 小 寺 (京都医健専門学校)   | 13 高 木 (龍谷クラブ)       |
| 4 福 田 (トニー企業)      | 14 長谷川 (杏文柔道クラブ)     |
| 5 米 村 (肥後銀行)       | 15 辻 本 (日柔整請求サービス)   |
| 6 貝 山 (三井住友海上火災保険) | 16 森 (綾羽)            |
| 7 熱 海 (ヤックスケアサービス) | 17 本 田 (日本文理大学クラブ)   |
| 8 水 野 (ひらた整骨院クラブ)  | 18 米 山 (ひらた整骨院クラブ)   |
| 9 今 林 (十全会・回生病院)   | 19 小 松 (大阪屋林医療学院)    |
| 10 松 原 (日柔整請求サービス) | 20 ○清 水 (三井住友海上火災保険) |

### 女子63kg級(23名)

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1 ○吉 澤 (セコム)       | 12 ○上 野 (三井住友海上火災保険) |
| 2 亀 山 (ヤックスケアサービス) | 13 森 山 (錦秀会 阪和病院)    |
| 3 市 村 (杏文柔道クラブ)    | 14 藤 原 (立命館柔道クラブ)    |
| 4 阿 部 (三井住友海上火災保険) | 15 尾 上 (仁康会・小泉病院)    |
| 5 小 野 (立命館柔道クラブ)   | 16 中 野 (自衛隊体育学校)     |
| 6 ○谷 本 (コ マ ツ)     | 17 萩 原 (十全会・回生病院)    |
| 7 笠 原 (全国警備保障)     | 18 松 浦 (近大クラブ)       |
| 8 天 野 (近大クラブ)      | 19 川 畑 (ナチュラル)       |
| 9 野 村 (ひらた整骨院クラブ)  | 20 二 枝 (日本健康開発)      |
| 10 宮 下 (日本一ソフトウエア) | 21 育 山 (国士舘柔道クラブ)    |
| 11 ○川 崎 (了徳寺学園)    | 22 石 川 (ヤックスケアサービス)  |
|                    | 23 ○滝 口 (セコム)        |

○印はシード選手

女子57kg級(25名)



| 順位 | 選手名            | 所属 | 順位 | 選手名            | 所属 |
|----|----------------|----|----|----------------|----|
| 1  | 吉村 (セコム)       |    | 14 | 山口 (帝京大学)      |    |
| 2  | 藤岡 (立命館柔道クラブ)  |    | 15 | 添野 (北関東総合警備保障) |    |
| 3  | 渡邊 (広島大学柔道クラブ) |    | 16 | 山口 (自衛隊体育学校)   |    |
| 4  | 木村 (日本ソフトウエア)  |    | 17 | 山口 (金沢学院クラブ)   |    |
| 5  | 小谷 (錦秀会 阪和病院)  |    | 18 | 國本 (シナノ企画)     |    |
| 6  | 寛藤 (ヤックスケアービス) |    | 19 | 児玉 (K-Refine)  |    |
| 7  | 高柳 (自衛隊体育学校)   |    | 20 | 佐野 (日豪整装クエスト)  |    |
| 8  | 近藤 (S・T・O)     |    | 21 | 橋本 (ヤックスケアービス) |    |
| 9  | 宇都宮 (MJC)      |    | 22 | 堀 (近大クラブ)      |    |
| 10 | 藤井 (松前柔道クラブ)   |    | 23 | 玉沖 (セコム上信越)    |    |
| 11 | 君島 (北関東総合警備保障) |    | 24 | 杉野 (ツクバ計画)     |    |
| 12 | 高田 (全国警備保障)    |    | 25 | 宮本 (OJC)       |    |
| 13 | 宇 (コマツ)        |    | 26 | 岡崎 (創電社)       |    |

|                          |  |                      |
|--------------------------|--|----------------------|
| 1 ○ 宝 (コマツ)              |  | 8 ○ 山 岸 (三井住友海上火災保険) |
| 2 提 箸 (北関東総合警備保障)        |  | 9 新 井 (北関東総合警備保障)    |
| 3 末 成 (横浜国大柔友会)          |  | 10 桑 木 (金沢学院クラブ)     |
| 4 谷 本 (たんぼほ助産院)          |  | 11 大 崎 (日経サービス)      |
| 5 長谷川 (東洋水産)             |  | 12 愛 場 (錦糸会 阪和病院)    |
| <del>6 大 川 (浜夫クラブ)</del> |  | 13 平 岡 (日本エススポーツ)    |
| 7 嶋 田 (平成管財)             |  | 14 ○ 上 原 (大阪府立医療学院)  |

○印はシード選手



63kg級 上野 腕がらみ 吉澤



73kg級 須藤 優勢勝 千葉



57kg級 岩田 優勢勝 徳久



66kg級 鳥居 内股 寺居

## 熱戦風景 2

# 第15回環太平洋シニア柔道選手権大会 結果報告 (海外派遣事業)



平成19年度海外派遣事業として、7月26日から30日にかけて、香港・マカオにて開催された第15回環太平洋シニア柔道選手権大会に、団長以下20名の選手団を派遣した。参加国22カ国、出場選手98名で行なわれた。

## 〈試合結果〉

|    | 階級      | 氏名      | 所属            | 成績        |
|----|---------|---------|---------------|-----------|
| 男子 | 無差別     | 高橋 宏明   | 旭化成(株)        | 優勝        |
|    | 100kg超級 | 生田 秀和   | 総合警備保障(株)     | 2位        |
|    | 100kg級  | 本郷 光道   | セコム(株)        | 優勝        |
|    | 90kg級   | 竹澤 稔裕   | 了徳寺学園         | 優勝        |
|    | 81kg級   | 有留 秀宜   | 総合警備保障(株)     | 1回戦敗退、敗復負 |
|    | 73kg級   | 石川 美久   | 総合警備保障(株)     | 2位        |
|    | 66kg級   | 寺居高 志   | 旭化成(株)        | 優勝        |
| 女子 | 60kg級   | 佐々木 伸次朗 | 了徳寺学園         | 優勝        |
|    | 無差別     | 清水 伊徳理  | ヤックスケアサービス(株) | 優勝        |
|    | 78kg超級  | 駒木 奈緒美  | 総合警備保障(株)     | 優勝        |
|    | 78kg級   | 鳥谷 部真弓  | セコム(株)        | 2位        |
|    | 70kg級   | 清水 千晶   | 三井住友海上火災保険(株) | 優勝        |
|    | 63kg級   | 谷本 育実   | コマツ           | 3位        |
|    | 57kg級   | 宮本 樹理   | 了徳寺学園         | 優勝        |
|    | 52kg級   | 宝 寿栄    | コマツ           | 優勝        |
|    | 48kg級   | 上原 郁美   | 大阪鳳林医療学院      | 1回戦敗退、敗復負 |

発行日 2007年10月15日  
 発行人 全日本実業柔道連盟  
 印刷 事務局長 郷田博史  
 ダイコ口株式会社